



内経済の動き

概況

〔3月～5月の動き〕

持ち直しの動きは弱い。

生産活動は一進一退の動きが続く。大型小売店の総販売額（4月全店ベース）は2カ月ぶりに前年を下回り、乗用車の販売台数（5月軽自動車を含む）も5カ月連続で前年割れなど、個人消費は低調。新設住宅着工戸数（4月）は前年比2カ月連続で増加し、公共工事（4月保証対象請負総額）は2カ月ぶりに前年を上回った。輸出額（4月細島港）は3カ月連続で前年を上回った。有効求人倍率（4月：0.70倍）は前月比低下した。

県内経済は、一部で緩やかな持ち直しの動きが続いているものの、全体としては弱い動きとなっている。

（黒木）